



山佐産業 株式会社 ヤマサハウス

会社概要 2012年10月現在

設立 昭和23年6月
資本金 9,800万円
従業員数 210人
代表者 佐々木 典明
所在地 〒892-0836
 鹿児島県鹿児島市
 錦江町1-4 (鹿児島本店ビル)

事業概要 一般建築・土木・港湾工事
主要製品 木造住宅・RC建築物
連絡先 TEL.099-295-3911
 FAX.099-216-8161
<http://www.yamasa-sangyo.jp>
<http://www.yamasahouse.co.jp>
info@yamasahouse.co.jp

私たちの得意なこと! できること!

鹿児島の気候風土に根差した
住まいづくりの提案

使用素材

認証かごしま材・県産材・シラス壁・和紙クロス

具体的につくれるもの

- ・ゆとり
- ・Q:t
- ・J-fit
- ・e エコio(イオ)

それはこの技術があるから

原木仕入れから物流までを
自社工場で一貫体制

地元材を多用することで地域の活性化を促進するため、高精度・高品質の建築部材を自社で加工供給。原木仕入れから製材・乾燥・プレカット・部材加工から物流までを一貫体制で行っています。



私たちはこんな技術を持っています

日本伝統の木造住宅の良さにこだわりながら、「地材地建」の考えのもと、省エネ、エコ、省CO₂を考えた「高気密・高断熱・遮熱システム」や、「耐震・耐風・克灰・シロアリ対策仕様」など鹿児島の気候・風土に根差した「独自の工法」、「健康に配慮した仕様」で住もう人に安心・快適な住まいを提案しています。



私たちがこれから展開を目指すこと

「いいものをつくって長く大切に住もう」をコンセプトに、長期優良住宅(国交省主管先導事業3年連続採択)、ハウスオブザイヤー(2年連続受賞)、LCCM(国交省主管省CO₂先導事業採択県内初)などこれまで培ってきたノウハウを活かし、環境性能向上や地域材の利用促進を目指す「大型木構造建築物」建築にも取り組みます。



工業技術センターからこんな技術支援を受けました

☑技術相談・指導 ☑依頼試験・分析

阪神・淡路大震災を視察し、耐震面の強化に取り組みました。耐震柱強度実験では、通し柱+耐震柱による強度実験により2倍の耐震強度を実現。また、耐震引きボルト強度実験では、直下型地震等、縦揺れ時の土台から柱の引き抜けを減らす耐震強度実験を行いました。



技術屋の熱い思い

住宅本部 部長
森勇清さん



いいものをつくって長く大切に住もう

私たちは「住まいづくり」=「ふるさとづくり」と考えます。今後も「絆の家」を設計コンセプトに、「環境にいい、家族にいい、家計にいい」住まいづくりを通じて、地域社会に貢献します。